



修学旅行に向けて ～自律を胸に～

新学期が始まり、クラスにも学校生活にも少しずつ慣れてきた頃かと思います。そんな今、皆さんに意識してほしいことがあります。それは、5月19日～21日に控えた修学旅行に向けて、普段の生活の中で「ルール」と「マナー」をきちんと守る意識を高めていくことです。修学旅行は、学校を離れ、公共の場で集団行動を行う大きな行事です。その中で求められるのは、決められたルールを守ること、周囲の人への配慮を忘れないこと、そして何より、一人ひとりが自律した行動をとることです。それは特別な場だけで急にできるものではありません。日々の学校生活の中で、当たり前のことを当たり前でできる力を積み重ねていくことが大切です。

さて、皆さんはもう中学3年生。この2年間を通して、たくさんのことを学び、成長してきました。一方で、心のどこかに「これくらいならいいかな」「多少は大目に見てもらえるだろう」という甘えが生まれてしまうこともあります。例えば、時間を少しだけ守らなかったり、提出物を後回しにしたり、あいさつをおろそかにしたり、自分の役割をきちんとやらなかったり、ルール通りでなかったり。それは大きな問題ではないように見えるかもしれませんが、しかし、その小さな油断や甘えが、やがて自分の信用を失うことにもつながります。

ここで一つ、「慣れ・成れ・狎れ」という言葉について考えてみましょう。



「慣れ」は、経験を重ねる中で、自然と身についていくもの。

「成れ」は、自分を高める努力を続ける中で、確かな力となるもの。

一方、「狎れ」は、油断や慢心が生まれ、周囲への配慮を忘れてしまう状態を指します。今、皆さんに求められているのは、「慣れ」や「成れ」であって、「狎れ」ではありません。これまで何度も聞いてきた「時間を守る」「あいさつをする」「話を聞く」「人に迷惑をかけない」などの基本的な行動。それらを改めて、きちんと実行できているでしょうか。当たり前のことを、当たり前でできる人は、どこに行っても信頼され、周りに安心感を与える存在になります。

「まあこれくらいなら」と思ったときこそ、自分に問いかけてください。

「今の自分は、胸を張れるか」と。

そして、やるべきことをきちんとやる意識をもち続けてください。昨年度、皆さんは「自律」というテーマのもと、さまざまな場面で努力を重ねてきました。自分の行動に責任をもち、周りと協力しながら成長していく——それが「自律」の本当の意味です。その精神を、今年度も大切にしていきたいでしょう。修学旅行では、普段の学校生活以上に、一人ひとりの行動が全体に影響します。公共の場でのマナー、集団行動の中でのルール、現地の人たちとの関わり方——。そのすべてが、皆さんのこれまで培ってきた「自律」の姿勢を試される場面になります。だからこそ、今一度、自分自身の姿勢を見直してほしいのです。

日々の学校生活の中で、ルールを守る。あいさつを大切にする。時間をきちんと守る。言われなくても、自分から動ける人になる。

これからの毎日を、一日一日大切に積み重ね、修学旅行へとつなげていきましょう。

3年生の日々 学年レク



■来週の予定（4／28（月）～5／2（金））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
4/28 （月）	A	総合	体育	国語	社会2	数学	英語	
	B	総合	国語	体育	理科2	数学	英語	
	C	総合	社会1	数学	体育	英語	社会2	
4/29 （火）	A	昭 和 の 日						
	B							
	C							
4/30 （水）	A	理科1	英語	社会1	技術	体育		研修会
	B	社会1	英語	理科1	家庭	体育		
	C	英語	理科1	技術	体育	数学		
5/1 （木）	A	道徳	理科2	体育	数学	社会1	英語	めえめえ学習教室
	B	道徳	社会1	体育	数学	理科1	英語	
	C	道徳	国語	国語	体育	数学	理科2	
5/2 （金）	A	理科2	音楽	理科1	数学	社会2	数学	めえめえ学習教室
	B	美術	理科2	音楽	数学	理科1	数学	
	C	英語	社会1	数学	音楽	英語	社会2	

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。_____は授業変更の箇所です。